



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成28年12月21日 第48号

発行者：校長 伊藤 俊

「ミニビブリオバトル決勝大会」を開催しました!…1学年LHR読書会

1学年では、12月16日(金)のロングホームルール(LHR)読書会で、本を紹介し合う書評ゲーム「ビブリオバトル」の縮小版「ミニビブリオバトル」のクラス代表者決勝大会を開催しました。この大会は、12月9日(金)LHRでクラスごと予選を行い、6つの班から一人ずつの代表者を選んで行われたものです。本を紹介するスピーチを2分間、その後、ディスカッションを3分間ほど行いました。あえて自分のクラスではない教室での(2組の生徒は1組で、3組は2組で…)発表としましたが、適度な緊張感の中にも、なごやかな雰囲気を感じられる読書会となりました。



優勝したみなさんの声をお届けします!

※運営を担当してくれた、LHR委員のみなさん、ありがとうございました。



私は「幸せになる勇気」という本を紹介しました。高校生になり、多くの人と出会い、自分らしさが出せず、人とうまく関わる方法に悩んだ私に解決のヒントを与えてくれました。もし、私と同じ悩みをもっている人がいたらと考えると、紹介する本はこれしかないと思いました。決勝戦では、5組のみんなに発表を聞いてもらいました。とても雰囲気がよく話しやすかったし、たくさん声を聞くことができ、とても楽しかったです。また、クラスのみんなの好きな本も知れて、いろいろな話のできたのでよかったです。

(1年1組 千葉 有希)

今回のLHRで行われたミニビブリオバトルで優勝したことを自分でもまだ信じられていません。理由は、あらすじや気にいった表現をあまり深く説明していないからです。それでも私が優勝できたということは、私の選んだ本がよかったのかなと思います。実際に私が紹介した内容は、始まりの部分を少しと、死体目線で話が進むという2つのことだけです。はっきり言って私の説明がなくても、死体目線という言葉だけで優勝していたかもしれません。だから、次にビブリオバトルをする時には、本がよかったというまぐれではなく、自分の紹介する力で優勝できるようにしたいです。

(1年2組 新田 巽)



今回僕は、「ホームレス中学生」という本を紹介させていただきました。自分が中学生の時に読んでいた本で、当時は自分と置き換えて考えていました。あらすじとしては、中学2年生に進級した田村少年が突然、家を失い、お金を失い、家族すらバラバラになってしまい、まさに生きる術も失ってしまったのですが、公園で過ごしているうちに、当たり前だと思っていたものの大切さ、本当に優しい人たちの温かさ、同じ境遇にいる兄弟との絆、そして何より、過酷な状況の中で、折れず、腐らず、ひたむきに生きていく田村少年が明日を生きる術を探し続けるうちに、心身ともに成長する姿を描いた実話です。発表の際は、実物の本を用い、楽しく紹介することができました。聞いている人の反応もおもしろく、また、機会があればチャレンジしたいです。

(1年3組 佐藤 令惟)

私は正直、ビブリオバトルにあまり乗り気ではありませんでした。ですが、「私が本を紹介するならこの本だな」という本がありました。著者がタレントの黒柳徹子さんである『窓ぎわのトットちゃん』です。この本は、小学生の時に読み、すごく感銘を受けた本でした。黒柳さんの幼少期の頃の自伝的物語となっていて、シリーズ800万部の戦後最大のベストセラー、世界35ヶ国で翻訳されています。

本のよさを伝えること、発表メモを見ずに発表することは、本当に難しかったです。すごく緊張しましたが、よい経験になりました。みなさんにも、是非読んでほしいです。

(1年4組 勝又 美空)



まず、好きなもの（今回は本）を自己紹介とは違う形で伝えるというのは、意外と緊張することだとわかりました。特に私は緊張には弱いので、そこに苦労して大変なものでした。しかし、一方で、今回のビブリオバトルのように今年から始まった行事がいくつかありますが、やはり年間の行事が多いと、それだけで得られる経験もあるので、こういうものを来年も続けてほしいと思います。もちろん、またビブリオバトルが開催されたら、また優勝できるようがんばります。

(1年5組 相沢 拓真)

≪ 決勝大会の出場者と紹介してくれた本 ≫

組	班	氏名	書名	著者名	出版社
1	1	高橋 美空	僕は何度でも、きみに初めての恋をする。	沖田 円	スターツ出版
1	2	千葉 有希	幸せになる勇氣	岸見一郎 他	ダイヤモンド社
1	3	大槻 未来	親指さがし	山田 悠介	幻冬舎
1	4	菅野 光華	夢をかなえるゾウ 2	水野 敬也	飛鳥新社
1	5	内海 拓人	ディズニー キセキの神様が教えてくれたこと	鎌田 洋	SBクリエイティブ
1	6	高橋 蓮	ム シ ウ タ	岩井 恭平	KADOKAWA
2	1	伊藤 陸	舟を編む	三浦 しをん	光文社
2	2	阿部 亮太	空想科学読本	柳田理科雄	KADOKAWA
2	3	野口 峻太郎	吉祥寺の朝日奈くん	中田永一	祥伝社
2	4	新田 巽	夏と花火と私の死体	乙 一	集英社
2	5	阿部 美寿々	三日間の幸福	三秋 隼	アスキー・メディアワークス
2	6	丹野 陸	ラリルレ論	野田洋次郎	文藝春秋
3	1	佐藤 令惟	ホームレス中学生	田村 裕	ワニブックス
3	2	小堤 鈴菜	14歳の君へ - どう考えどう生きるか	池田 晶子	毎日新聞社
3	3	小野寺 由花	校閲ガール	宮本あや子	KADOKAWA
3	4	末永 朱音	探偵日暮旅人の宝物	山口幸三郎	アスキー・メディアワークス
3	5	遠藤 源秀	ありがとう	清水 英雄	総合法令出版
3	6	山田 幹人	ハリー・ポッターと呪いの子	J・K・ローリング	静山社
4	1	佐藤 琳	最初で最後の恋だから	優 愛	アスキー・メディアワークス
4	2	阿部 輝	キ リ ン	山田 悠介	角川書店
4	3	沼田 あゆ美	世界の猫図鑑	佐藤 弥生	新星出版社
4	4	松野 快哉	化学探偵Mr.キュリー	喜多 喜久	中央公論新社
4	5	今野 翔稀	ノーゲーム・ノーライフ	榎宮 祐	KADOKAWA
4	6	勝又 美空	窓ぎわのトットちゃん	黒柳 徹子	講談社
5	1	阿部 朱里	ピアノはともだち - 奇跡のピアニスト辻井伸行の秘密	こうやま のりお	講談社
5	2	千葉 輝	いなくなれ、群青	河野 裕	新潮社
5	3	斎藤 理菜	悪の教典	貴志 祐介	文藝春秋
5	4	菅原 彪夢	マチルダは小さな大天才	ロアルド・ダール	評論社
5	5	相沢 拓真	海賊と呼ばれた男	百田 尚樹	講談社
5	6	日野 海璃	僕等がいた	高瀬 ゆのか	小学館